



全国「道の駅」連絡会設立総会 全国「道の駅」シンポジウム in 遠野の開催結果について

【発表の要旨】

12月17日（月）に開催しました全国「道の駅」連絡会設立総会及び全国「道の駅」シンポジウム in 遠野の開催結果についてお知らせします。

【発表の内容】

1 総会・シンポジウムの概要

(1) 全国「道の駅」連絡会設立総会

① 目的

全国「道の駅」連絡会は、全国 996 カ所の「道の駅」による情報交換、相互連携などにより、「道の駅」の質の確保や向上を図り、もって各地域の地域振興及び利用者サービスの向上に寄与することを目的に設立したものです。

② 総会の状況

ア 開催日時 平成24年12月17日（月）13:15～14:00

イ 開催場所 あえりあ遠野・交流ホール

ウ 参加者数 346人（全国登録数 996カ所）

エ 議事内容

(ア) 同連絡会要綱（案）について ⇒ 提案のとおり承認

【活動内容】 ◇「道の駅」のサービス向上に関する取り組みの情報共有化
◇ブロック連絡会の相互連携やブロックを越えた取り組みの調整
◇その他、全国連絡会の目的達成のために必要な業務

(イ) 同連絡会役員（案）について ⇒ 下記のとおり選任

【役員】 ◇会長 本田敏秋遠野市長
◇副会長 古口達也栃木県茂木町長
◇副会長 宜保晴毅沖縄県豊見城市長

(ウ) 「遠野宣言（案）」について⇒ 提案のとおり承認

【要旨】 益々多様化し、かつ、重要となっていく「道の駅」の機能を充実させ、その役割を果たしていくべく、常に全国の「道の駅」が連携をとりながら、情報収集に努め、更に「道の駅」を進化させていく。[※詳細は別添のとおり](#)

(2) 全国「道の駅」シンポジウム in 遠野

① 目的

多くのドライバーなどに利用される道の駅は、「休憩」「情報発信」「地域連携」の3つの役割のほか、東日本大震災では「復旧・復興支援拠点」という新たな役割が確認されました。全国「道の駅」シンポジウムは、道の駅がこれまで担ってきた役割を再認識するとともに、新たな可能性を探ることを目的に開催しました。

② シンポジウムの状況

- ア 開催日時 平成24年12月17日（月）14:15～17:25
イ 開催場所 遠野市民センター・大ホール
ウ 参加者数 881人
エ 内 容
 (ア) 現状報告「震災と東北復興」 東北地方整備局長 徳山 日出男
 (イ) 講演『「道の駅」と地域振興』 芝浦工業大学大学院教授 谷口 博昭
 (ウ) パネルディスカッション 『「道の駅」の進化をめざして』
 ◇コーディネーター 岩手日報社常勤監査役 小笠原 裕
 ◇パネリスト 岩手県遠野市長 本田 敏秋
 栃木県茂木町長 古口 達也
 徳島県三好市長 俵 徹太郎
 熊本県阿蘇市長 佐藤 義興
 道21世紀新聞・ルトプレス編集長 松本 順子
 芝浦工業大学大学院教授 谷口 博昭(アトバイザー)

③ 被災地現地視察

- ア 開催日時 平成24年12月18日（火）08:00～14:15
イ 視察場所 Aコース＝釜石市・大槌町方面
 Bコース＝陸前高田市・大船渡市方面
ウ 参加者数 Aコース 87人
 Bコース 73人
 合計 160人

2 総括

- (1) 1993年4月22日に第1号の「道の駅」が発足し、今年で20年目を迎えます。改めて「道の駅」の存在意義を考えブラッシュアップする良い機会になったと捉えます。
- (2) 道路は「地域活性化」「産業振興」「医療ネットワーク」の促進のために必要不可欠な社会資本であります。その道路をさらに魅力あるものに高める「道の駅」は、道路を利用するあらゆる人々の重要な施設であることを再確認しました。
- (3) このような全国規模の情報共有の場・交流の場を活かし、大規模災害時の相互支援・駅伝型支援やネットワークを活かした全国イベントの開催など、さまざまな活動につなげ、安心安全な社会と地域産業の育成に努めていきたいと考えます。

全国「道の駅」シンポジウムin遠野

遠野宣言

私たち、全国の「道の駅」関係者は、本日「永遠の日本のふるさと遠野」に相集い、全国「道の駅」連絡会設立総会及び全国「道の駅」シンポジウムin遠野を開催しました。

現在、「道の駅」は、全国で996カ所を数え、これまで、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々への「情報発信機能」、地域と道路利用者、地域間の交流を促進する「地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設として、その役割を果たしてきました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に際しては、発災直後に被災者救援の拠点となっただけでなく、自衛隊及び消防等の基地、救援物資の集積配送拠点、復興支援イベントや炊き出しの開催など復興支援の拠点として重要な役割を果たしてきました。

本日、全国の「道の駅」の設置者である地方自治体等から構成される全国「道の駅」連絡会が設立され、「道の駅」の質の確保や向上を図り、各地域の振興や利用者サービスの更なる向上に向けた活動が進められることとなりました。

私たち、全国の「道の駅」関係者は、益々多様化し、かつ、重要となっていく「道の駅」の機能を充実させ、その役割を果たしていくべく、常に全国の「道の駅」が連携をとりながら、情報収集に努め、更に「道の駅」を進化させて行くことを、ここに宣言いたします。

平成24年12月17日

全国「道の駅」連絡会